



KKR東海病院

とうかい

KKRとは?

国家公務員共済組合連合会の
頭文字をとった略称です。

第79号 2023.1

編集責任者 丸田真也(副院長)

東海病院憲章

東海病院は公共的な保健・医療・福祉サービスを行う施設であり、地域の人々の健康と福祉に資することを目的とする。

私たちのKoKoRo(心)構え

3つのS
誠意…Sincerity
奉仕…Service
考動…Science

東海病院職員は病院憲章の目的を達成するため、誠意・奉仕・考動の3つのSを大切に、地域医療機関との緊密な連携に努め、限りない人間愛と責任をもって、地域の人々に保健・医療・福祉サービスを提供します。

2023年 年頭のご挨拶

東海病院長 山本 英夫

女性のための人間ドック

高齢者のための人間ドック

健康管理センター長 櫛山 泰規

指定居宅介護支援

事業所ちよだ

東海・名城病院共催

病診連携勉強会 懇親会

開催のお知らせ

診療と交通のご案内

国家公務員共済組合連合会

東海病院

〒464-8512

名古屋市千種区千代田橋一丁目1番1号

☎ 052-711-6131 (代表)

☎ 052-712-0052

🌐 <https://www.toukaihos.jp/>

東海病院 検索



2023年 年頭のご挨拶

東海病院長 山本 英夫



あけまして、おめでとうございます。皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。そして旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。

昨年は、年明け早々に新型コロナ変異株オミクロン株の第6波の大きな波に襲われ、北京オリンピックでの日本選手の活躍に一息つけたのも束の間で、2月のロシアウクライナ侵攻、それに続いて燃料費・電気代の上昇、円安に物価上昇と病院経営にも大きな影響を受けました。診療報酬改定、オンライン資格確認への対応にも追われました。何と云っても大きかったのは、1年のほとんどで新型コロナ感染拡大(第6波、第7波、そして11月から第8波)に見舞われ続け、まともに通常医療に専念できた月は僅かだったことです。これでは患者の受診抑制の回復も十分に見られなかったのは無理もないことでした。

第7波での新型コロナ感染症の重症化率・致死率が低下してきて、コロナ禍前の季節性インフルエンザとの差がほとんどなくなったことが昨年12月厚労省から発表され、2023年は社会経済活動の更なる回復とウィズコロナ策が進められていくと思われま。同じ頃、厚労省に助言する専門家集団は、新型コロナウィルスは季節性インフルエンザとは似ても似つかぬウィルスであり、データの取り方も違うため直接比較することは適切ではないとの見解を公表しましたが、新型コロナウィルスの感染症法上「5類」等への移行については、医療費やワクチン接種費用の負担についての課題があるものの、来年度をめどに進んでいく模様です。

当院は第6波の昨年2月と第7波の8月、コロナ病床(4床)を設置し、新型コロナ新規感染者の治療を行いました。感染者の多くが新型コロナワクチン接種後であり、また変異株オミクロン株の重症化率の低下や治療薬の登場もあって、看護職員の負担が大きかったものの当院でも対応することができました。一方で、オミクロン株の感染力の強さから第7波の8月に老健施設ちよだで入所者・職員のクラスター、そして第8波の始まった11月には、病院内でのクラスター発生を経験しました。社会ではウィズコロナと称して、インバウンドの再開と社会経済活動制限の撤廃が進められていますが、医療機関などに求められているのはゼロコロナです。季節性インフルエンザとは次元の異なる感染力を持つ新型コロナでは、無症状感染者の出入りを完全に遮断することは容易ではない上に、職員の家庭内感染も多く、病院・高齢者施設での組織内感染を完全に防ぐことは無理な一面があると思います。

今年は、団塊の世代の方々がさらに後期高齢者の仲間入りをしていき、高齢者特有の疾患も益々増加していくと思われま。本年も地域住民並びに高齢者の方々が健康で人間らしく人生を全うできるように、しっかりと感染症対策を取りつつ急性期医療と回復期「支える医療」並びに「介護」業務を行って、地域の保健・医療・福祉に貢献していきたいと思われま。

本年も、何卒ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後に、不安な世界情勢ですが、皆様のご多幸とご発展を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。
令和5年 元旦

女性のための人間ドック 高齢者のための人間ドック



健康管理センター長 榎山 泰規

2022年9月、日本人間ドック学会学術集会在「女性のための人間ドック」をメインテーマとして開催されました。昨今の女性の社会進出はめざましく健診や疾病予防への意識の向上は明らかで、そのようなニーズにどのように対応していくかが重要な論点としてあげられていました。また、シンポジウムでは「人間ドックで評価するフレイル、ロコモティブシンドローム—その意義と将来性について—」と高齢化社会における健康寿命延伸を課題としたセッションが開催されました。学会レベルでも女性や高齢者の健診、疾病予防を対象としたテーマが増えてくる一方で、まだまだ人間ドックは女性や高齢者にとって縁のない、受診する敷居の高いものと考えている方が少なくありません。

今回、健康管理センターでは女性や高齢者のための人間ドックへの取り組みとして、「女性スタッフデー」「シニアドック」という2つの新しいプランを立ち上げました。「女性スタッフデー」は、2022年11月より毎週火曜日に行っており、人間ドック標準の検査項目(腹部エコー、胃カメラを含む)+婦人科検診、乳腺健診を女性医師、女性技師、女性看護師のみで行うというものです。女性にとって検査への恐怖心や羞恥心はついてまわるものですが、女性スタッフのみでの人間ドックにより受診の心理的ハードルが下がることを期待しています。現時点では2023年3月末までの予定ですが、女性婦人科医の確保ができればつぎ年度以降も継続する方針です。

また「シニアドック」は65歳以上の方を対象に公的な特定健診、名古屋市のがん検診と組み合わせることを想定しており、視力、眼底、聴力、腹部エコー、骨密度、筋肉量測定に、身体機能検査(ロコモ25、2ステップテスト、立ち上がりテスト)、嚥下機能テスト(問診のみ)、認知機能テスト(HDS-r)を行います。2-4月のみと期間限定ではありますが、機能検査を含めて総合的に高齢者の健康状態を評価します。かかりつけの患者様を是非ご紹介頂ければと思います。

女性スタッフデー

女性スタッフ専用
人間ドックの検査項目は女性スタッフのみで実施していただきます。

検査項目
胸部エコー、腹部エコー、胃カメラ、婦人科検診、乳腺健診

対象者
65歳以上の女性
健康保険の適用あり

実施期間
2022年11月～2023年3月
毎週火曜日

予約
健康保険の適用あり、予約は電話またはインターネット予約が必要です。

女性スタッフ対応項目

視力検査	聴力
眼底	胸部エコー
身体測定	腹部エコー、胃カメラ
心電図	マンモグラフィ、乳腺エコー
運動機能検査	婦人科検診 (乳腺、婦人科検診)

健康保険の適用あり、申し込みが必要ありません。

- 検査項目は女性スタッフのみで実施していただきます。
- 人間ドックは女性スタッフのみで実施していただきます。
- 健康保険の適用あり、予約は電話またはインターネット予約が必要です。

国家公務員共済連合会
東海病院 健康経営センター

シニアドックのご案内

■日本における主要死因の動向
がんは、2014年から日本の死因第一位で、2045年には、約3万人(国民の約10%)の方が、がんが原因で亡くなると見込まれています。

がんは早期に発見できればその後の経過が良いことが多くあり、がん検診を行うことで「がん検診」が早期に発見することが可能です。

また、心疾患、老齢で亡くなる方も増加傾向にあり、健康寿命を長く保つために、生活習慣病に気を配る必要、骨や筋肉の維持も必要となります。

■特定健診、名古屋市がん検診
公的な健康診断である特定健診(生活習慣病検診)、名古屋市のがん検診(がん検診)が実施されています。

■シニアドックについて
がん検診、特定健診、名古屋市がん検診を兼ねたことを目的としてシニアドックをご用意しました。

65歳以上の方を対象とした、2022年4月～4月30日限定のプランです。併せて以下実施している方などは、是非、この機会にご利用ください。

※なお、65歳以上でこの期間に通常の人間ドックを受けていただける方は、再度検査時に無料でご紹介がオプションとして付きます。

再度検査時に無料でご紹介がオプションとして付きます。

特定健診		名古屋市がん検診	
胸部エコー	腹部エコー	マンモグラフィ	乳腺エコー
聴力	視力	マンモグラフィ	マンモグラフィ
骨密度	骨密度	マンモグラフィ	マンモグラフィ
筋肉量	筋肉量	マンモグラフィ	マンモグラフィ
身体機能検査	身体機能検査	マンモグラフィ	マンモグラフィ

シニアドック

対象者
65歳以上の方

期間
2022年2月～4月

検査項目
胸部エコー、腹部エコー、胃カメラ、聴力、眼底、視力、運動機能検査、骨密度、筋肉量測定、認知機能テスト(HDS-r)、嚥下機能テスト(問診のみ)、身体機能テスト(立ち上がりテスト、2ステップテスト、握力測定)

料金額
現金 15,000円 (保険あり) 38,000円

TEL: 052-111-8131(内線1132) FAX: 052-111-8178
平日 9:30~13:15 土曜日 9:30~12:00 (祝日・4土曜日は休診)

指定居宅介護支援事業所ちよだ



日頃より指定居宅介護支援事業所ちよだへのご愛顧を賜りありがとうございます。令和4年12月現在、介護支援専門員3名体制で要介護・要支援の利用者、またご家族と向き合いながらケアプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう日々業務を行っています。

居宅介護支援事業所の役割

居宅介護支援は、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活が送ることができるよう、介護支援専門員(ケアマネジャー)が利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためにケアプランを作成し、そのプランに基づいて適切なサービス提供がされるよう、事業者や関係機関との連絡・調整を行います。居宅介護支援は、特定のサービスや事業所に偏ることがないように、公正中立に行なう事とされています。

介護保険制度を利用するまでの流れ

介護保険制度を利用するには、要介護認定が必要です。市町村の介護保険担当課、名古屋市各区いきいき支援センター、市町村包括支援センターへご本人・ご家族にて相談していただく必要があります。

ケアプラン作成・実施

アセスメント



ケアマネジャーが利用者宅を訪問し、利用者の心身の状況や生活環境などを把握し課題分析をします。



話し合い



ケアマネジャーと利用者・家族・サービス提供事業者で利用者の自立支援に資するサービスの検討を行います。(サービス担当者会議)



ケアプラン
作成



課題や話し合いを基にケアマネジャーと一緒に利用するサービスの種類や回数を決め、サービス利用の手続きを行います。



プラン実施



作成されたケアプランに基づきサービスを利用開始。ケアマネジャーが毎月ご自宅に訪問しサービス状況の把握を行い、適宜サービス調整をさせていただきます。



最後に

指定居宅介護支援事業所ちよだは、東海病院の基本理念である、「誠意」「奉仕」「考働」をもとに医療を核とした保険・医療・福祉複合体の基本施設としての役割もって設立した事業所です。この基本理念をもとに、地域包括ケアシステムの一任が担えるよう、多職種連携、ケアプランの質の向上に努めて参ります。今後ともよろしく願いいたします。

東海・名城病院共催

病診連携勉強会・懇親会開催のお知らせ

下記の日程にて東海・名城病院共催 病診連携勉強会・懇親会を開催させていただきます。
詳細が決定次第、ご案内させていただきますのでご出席のほどよろしくお願いいたします。

日時：令和5年3月18日(土)

症例検討会・特別講演 15時30分～17時30分

懇親会 17時30分～

会場：ホテル ルブラ王山(名古屋市千種区覚王山8-18)

演題：症例検討 2題

特別講演 名古屋大学消化器内科教授 川嶋啓揮 先生

単位：日本医師会生涯教育認定講演会2単位 (参加証をお渡しします)



診療と交通のご案内

診療科目

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、
外科、消化器外科、血管外科、整形外科、リウマチ科、
泌尿器科、眼科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、放射線科、
リハビリテーション科

受付時間

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30～11:30	○	○	○	○	○	☆	/

休診日：日曜日・祝祭日・第2, 4土曜日・年末年始

☆第1, 3, 5土曜日の午前中は診療を受付けております。

※整形外科は8:30～11:00までの受付です。

※眼科は月～金曜日の受付です。

※皮膚科は木曜日の午後(13:00～14:00)のみの受付です。

※脳神経外科は、火曜日・木曜日のみの受付です。

※血管外科は、金曜日のみの受付です。(金曜日8:30～11:00 下肢静脈瘤)

※ご予約をとられている方の変更・キャンセルは各科外来窓口までお願いします。

(月曜日～金曜日14:00～16:00)

アクセス

■地下鉄でお越しの場合

■名城線「茶屋ヶ坂」駅 ②番出口より東へ300m (徒歩約7分)

■市バス・名鉄バスでお越しの場合

<名鉄・基幹バス> オアシス21 ③番のりば(引山行)「汁谷」下車 徒歩約1分

名古屋駅から <市バス> 名古屋バスターミナル ⑦番のりば(茶屋ヶ坂行)「茶屋ヶ坂」下車 徒歩約9分

<名鉄・基幹バス> 名鉄バスセンター ④番のりば(三軒家行)「汁谷」下車 徒歩約1分

■駐車場 100台

無料送迎車

■運行日

月～金 (土曜・日曜・祝祭日・12月29日～1月3日を除く)

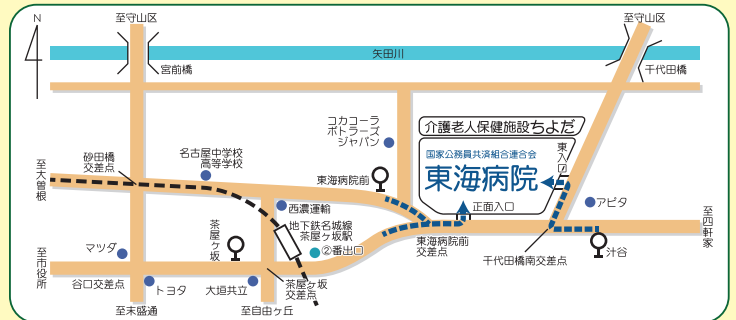
■乗降場所

地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅循環送迎バス:

病院発 → 地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅口→ターリー → 病院

名鉄瀬戸線小幡駅循環送迎バス:

病院発 → 名鉄瀬戸線小幡駅口→ターリー → 病院



■名古屋駅方面から

出来町通りを瀬戸方面へ直進→
東海病院前の交差点(三叉路)を通過しすく左折→
東海病院正面入口からあ入りください。

■瀬戸・引山方面から

瀬戸線(国道363号線、通称・基幹バスレーン・出来町通り)を
名古屋方面へ→千代田橋南交差点を右折→
北進50Mの東入口からあ入りください。

